

『東亜』2018年10月号目次 「特集：アジア権威主義体制の共通項」

■COMPASS

- * 中国の二重社会と農村の凋落 厳善平
- * 米国で相次ぐ孔子学院の閉鎖 大木聖馬
- * 台湾をめぐる高まる米中対立 飯田将史
- * 日本のEEZから消えた北朝鮮漁船 宮本悟

■特集 アジア権威主義体制の共通項

- * カンボジアのフン・セン政権－6度目の総選挙を終えた超長期政権－ 初鹿野直美
- * マレーシアの長期政権：起源、発展、溶解、終焉 鈴木絢女

■ASIA STREAM

- * [中国の動向] (2018年8月－9月)

2000億ドル分の制裁課税発動で米中貿易戦争が拡大 濱本良一

- * [台湾の動向] (2018年8月－9月)

蔡総統外遊終了直後に、エルサルバドルが断交 門間理良

- * [朝鮮半島の動向] (2018年8月－9月)

異例の南北首脳会談は米朝首脳会談につながるか 塚本壮一

■フォルモサ通信 [9]

- * 拡大する無党派層－11月統一地方選のかぎに 塩沢英一

■Briefing Room

- * 改善基調も楽観できず(上)－中国人研究者に日中関係の展望を聞く 伊藤努

■CHINA SCOPE

- * 「80後」監督の独立ドキュメンタリー 佐藤賢

■チャイナ・ラビリンス [174]

- * 許教授の批判論文〔下〕と「高級黒」生誕の秘密 高橋博

■新連載 ポスト人口ボーナスのアジア [1]

- * 人口動態とデジタル化が変えるアジア 大泉啓一郎

■New Publications on Asia